

## 団体の紹介

『レインボーはうす』は障がいという個性も含めて、ともに活動する中で、更に多様な個性とが出会い、この新城の地にふさわしい共生のあり方を実現していきたいと考えて活動しています。

法人としての中長期計画の作成、市民福祉フォーラムの主催、大谷大学のゼミ等との協力・連携、販売店を営業する実践的な就労支援の他、街の人達と共に大きくなってきたということから、街の行事等に積極的に参加しています。

また、ユニークな活動として、感覚(味覚を除く)の心地良さを体感できるスヌーズレンを取り入れています。



## この団体のあゆみ



新城市手をつなぐ育成会が母体となって発足しました。

2002年3月 レインボーはうす建設を実現する会を発足

2003年7月 社会福祉法人新城福祉会 設立

2004年10月 知的障害者通所授産施設レインボーはうす 開所

2006年10月 相談支援事業所レインボーはうす 開所

2008年7月 新体系事業(生活介護・就労移行支援の多機能型)に移行

2009年4月 ジョブコーチ事業開始

## 今までの活動内容と今後の課題

『レインボーはうす』では、障がいのある人の地域生活を支える全てのメニュー(日中活動系サービス・訪問系サービス・居住系サービス・ケアマネジメントという地域生活の4本柱)を6年間という短期間で作りあげました。就労移行支援事業においては、2年半で10名を就労に結びつけました。

こういった活動により地域の理解も広がり、市内に「レインボーのお菓子屋さん」を開店して、商工会にも加盟し街づくりに貢献しています。

『レインボーはうす』は、短期間で大きくなってきましたが、障がい児に対する支援メニューがヘルパー事業のみです。そこで、中長期計画では児童デイサービス事業を整備する予定となっています。しかし、現在その事業に着手できていません。また増大するニーズに対応できる世話人やヘルパーといった人材の確保という課題も残っています。



県へのメッセージ



縦割り行政から横との連携を可能とする、チーム行政への転換して欲しい。  
 障がい者福祉に対する県のビジョンの構築をして欲しい。  
 報酬単価のバランスが悪いので、訪問系と居住系のバランスの見直しを国へも陳情して改善して欲しい。

組織形態	社会福祉法人	
事業者名	社会福祉法人 新城福祉会 レインボーはうす	
所在地	〒441-1301 愛知県新城市矢部字本並 48 番地	
電話	0536-24-1313	
FAX	0536-24-1555	
HP アドレス	<a href="http://nijidete.com/">http://nijidete.com/</a>	
メールアドレス	rainbowhouse@tees.jp	
代表者	夏目 みゆき	
参加者	法人職員 計 74 名 中心年代 20～30 代	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>男性 36%</p> <p>女性 64%</p> <p>■ 男性 ■ 女性</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ボランティア 14%</p> <p>非常勤 42%</p> <p>常勤 44%</p> <p>■ 常勤 ■ 非常勤 □ ボランティア</p> </div> </div>	

(最終校正日時 2010/12/15)